

070417

**PB-20**

取扱説明書

Version 3.0

ジリオン・ネットワークス株式会社

## 設定アプリケーションソフトウェアの動作に必要なシステム

- コンピュータ本体

シリアル通信 (RS-232C)が可能な Windows 2000, XP 等が稼動するパーソナルコンピュータ

- WEB ブラウザ

PB-20 本体の情報を設定するインターフェースとして WEB ブラウザを使用することがあります。推奨するブラウザは「**Microsoft Internet Explorer 5.5 sp2**」以降のバージョンです。それ以下のバージョンでの動作は対象外となります。また Internet Explorer 以外のブラウザは動作保証しておりません。

## ご注意

1. 本書に記載されたソフトウェアは、ソフトウェア使用許諾契約の下で供給されます。
2. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
3. この製品および本書を使用したことによってシステムや機器に万一トラブルや故障が発生しても、弊社は原因の如何にかかわらず一切その責任を負いかねますのでご了承ください。
4. この製品の仕様および本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。
5. 製品の内容については万全を期していますが、ご不審の点や誤り、本書の記載漏れなどお気づきの点がありましたら、弊社までご連絡ください。

## 商標について

- Microsoft Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

## (開発元)

ジリオン・ネットワークス株式会社

E-mail: support@zirion.co.jp

URL: <http://www.zirion.co.jp>

# 目 次

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 第1章 本体の説明 .....       | 3  |
| 第2章 設定用ディップスイッチ ..... | 5  |
| 第3章 インストール .....      | 6  |
| 第4章 設定 .....          | 7  |
| 第5章 タブシートの説明 .....    | 10 |
| 1. COMMUNITY のページ     |    |
| 2. SYS のページ           |    |
| 3. IP のページ            |    |
| 4. UPS_IDENT のページ     |    |
| 5. TRAP のページ          |    |
| 6. XUPS のページ          |    |
| 7. XUPS (BOX) のページ    |    |
| 8. PORT のページ          |    |
| 9. PASSWORD のページ      |    |
| 第6章 パスワードの変更 .....    | 15 |
| 第7章 Web 画面の説明 .....   | 16 |
| 1. ログイン画面             |    |
| 2. 状態表示画面             |    |
| 3. ネットワーク設定画面         |    |
| 4. SNMP 設定画面          |    |
| 5. メール設定画面            |    |
| 6. 本体設定情報画面           |    |
| 7. イベント・ログ画面          |    |
| 8. サーバ情報画面            |    |
| 9. 一斉シャットダウン制御画面      |    |
| 付 録                   |    |
| 入出力信号の設定値の算出方法 .....  | 25 |
| 無償保証規定                |    |

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

### 警 告

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、購入された販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、内部に水などが入ったり、本装置をぬらした場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、購入された販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、購入された販売店に修理をご依頼ください。
- AC100V の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源コードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードがいたんだら、電源プラグをコンセントから抜き、購入された販売店に修理をご依頼ください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本装置を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属が触れると、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず電源プラグの本体をもって抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

## 安全にお使いいただくために必ずお読みください

|     |
|-----|
| 注 意 |
|-----|

- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところにおかないでください。内部温度が上がり、火災の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本装置の上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所におかないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により感電の原因となることがあります。
- 本装置に乗らないでください。こわれてけがの原因となることがあります。
- 電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に一回程度)に取り除いてください。火災の原因となることがあります。

## 第1章 本体の説明

### ハードウェア仕様

#### ● 外部仕様

|        |  |
|--------|--|
| 型式     | PB-20  |
| 使用電源   | AC100V±15V (50/60Hz) アース付                                |
| UPS 接続 | RS-232C D-sub 9 (オス)                                     |
| シリアル通信 | RS-232C D-sub 9 (オス)                                     |
| 通信     | 38400bps、7ビット、パリティ無<br>2400bps、8ビット、パリティ無<br>(コンピュータ側のみ) |
| LAN 接続 | 10BASE-T (IEEE802.3 に準拠)                                 |
| 使用環境   | 温度 0-55℃<br>湿度 30%~90% (結露しないこと)                         |
| 外形寸法   | 160(W)×147(D)×63(H)mm (突起物を除く)                           |
| 消費電力   | 最大 7W  |
| 質量     | 約 2.0kg  |

#### ● 使用上の注意

- 1.本機の分解や改造は絶対にしないでください。
- 2.本機は必ず付属のケーブルと一緒にご使用ください。

#### ● 保証期間

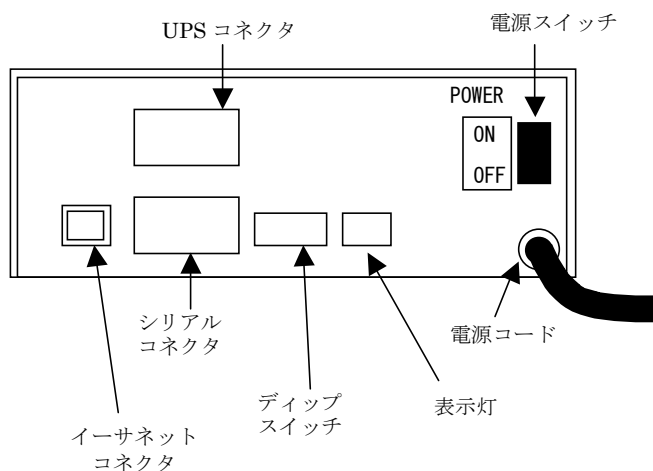
本体の保証期間はご購入日から1年です。

## 各部名前

### 前面



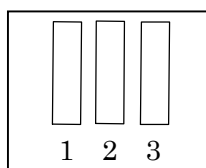
### 背面



### 背面表示灯について

表示灯（LED）の表示状態には、以下の意味があります。

正面向かって左から 1 番、2 番、3 番となります。



①表示灯 1（動作状態ランプ）

このランプは通常点灯状態です。

②表示灯 2（UPS 通信）

内部回路の通信状態表示になります。正常運転時は、約 10 秒間隔でランプが一瞬点灯します。内部の通信異常の場合には、このランプが点灯しっぱなしになります。

③表示灯 3（イーサネット通信）

LAN 通信が確立されているときに点灯します。LAN 通信を行っているときにランプが一瞬消灯します。

## PB-20 の接続方法

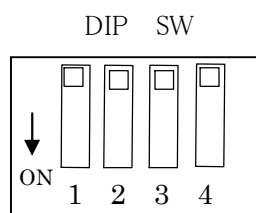
1. PB-20 の UPS コネクタと UPS 信号コネクタを UPS 接続用ケーブル(オプション)で繋ぎます。
2. PB-20 のイーサネットコネクタにネットワークと繋がっている 10BASE-T 対応のケーブルを接続します。
3. PB-20 の電源スイッチを OFF にしたまま電源プラグを UPS 出力に繋がっているコンセントに接続します。
4. PB-20 の電源スイッチを ON にして電源ランプが点灯することを確認してください。さらに、背面表示灯の[1]が約 1 秒間隔で点滅していることを確認してください。以上の状態で正常に動作しています。

設定用アプリケーションを使用して、PB-20 のフラッシュメモリへ設定データを書込みます。以下の説明にしたがって、正しく使用してください。

## 第2章 設定用ディップスイッチ

1. PB-20 の設定用ディップスイッチは、ケース背面のシリアルコネクタ横にあります。

### 設定用ディップスイッチ部



出荷時は、すべて OFF に設定しています。

### ディップスイッチ 1

ON にするとデバッグモードになります。通常は OFF にしておきます。

### ディップスイッチ 3, 4

全て OFF です。ON しないでください。

### ディップスイッチ 2

ネットワークカードにデータを設定するときだけ ON にします。通常動作時は OFF にしておきます。

## 第3章 インストール

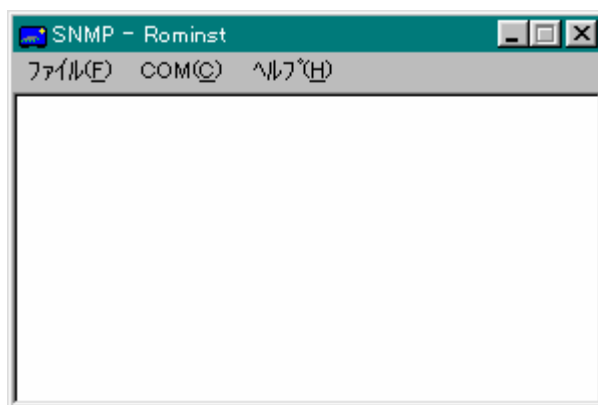
1. 使用するディスクドライブに任意のディレクトリ(フォルダ)を作成してください。  
(例) C:\¥PowerConf
2. 作成したディレクトリに「PB-20 用設定ソフトウェア」の CD の¥rominst ディレクトリにあるファイルを全てコピーしてください。
3. このディレクトリの起動ファイル(Rominst.exe)をエクスプローラで表示させ、タスクバー上でマウスを右クリックし、プロパティを選んでください。
4. [スタート]メニューの設定を選び、[追加]ボタンを押してください。
5. [参照]ボタンを押して CD の¥rominst ディレクトリのファイルをコピーしたディレクトリから”Rominst.exe”を選び、[次へ]ボタンを押してください。
6. ショートカットを保存するフォルダで「スタートメニュー」を選び、[次へ]を押し、最後に「完了」ボタンを押します。
7. これで設定ソフトの起動はタスクバーの「スタート」ボタンをクリック後、表示されるリストから起動することができます。

## 第4章 設定

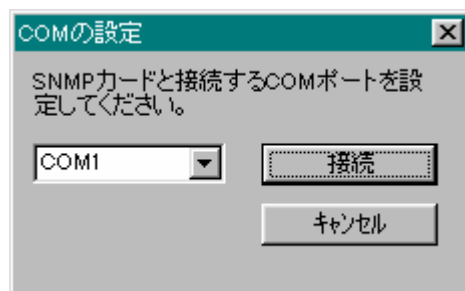
1. PB-20 に電気が供給されていない状態にします。
2. ディップスイッチの 2 番だけを ON にします。  
2 番以外のディップスイッチは全て OFF のままにしておいてください。
3. コンピュータ側の COM ポートと PB-20 のシリアルと表示された外部インタフェースコネクタ (DB-9) を専用の通信ケーブルで接続します。

市販の RS-232C ケーブルを使用した場合、コンピュータもしくは PB-20 を損傷する おそれがあります。

4. 設定ソフトウェア(Rominst.exe)を起動してください。以下のようなウィンドウが表示されます。



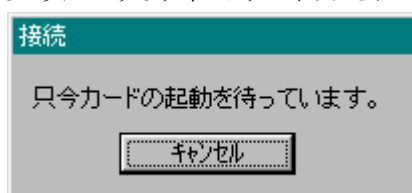
5. メニューバーより「COM」を選び「CONNECT」をクリックすると以下のような「COM の設定」ウィンドウが表示されます。ここではカードと接続した COM ポート番号を指定し、[接続]ボタンを押してください。



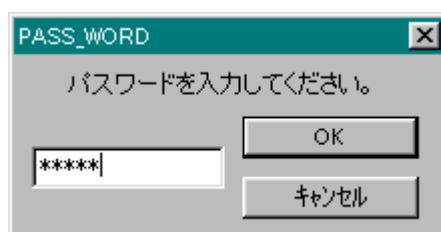
- もし、COM ポートの設定が間違っていると次のようなメッセージが表示されます。この場合は再度 5. からポートの設



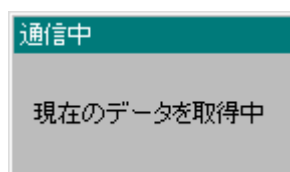
6. COM ポートの接続に成功すると次のようなウィンドウが表示されます。



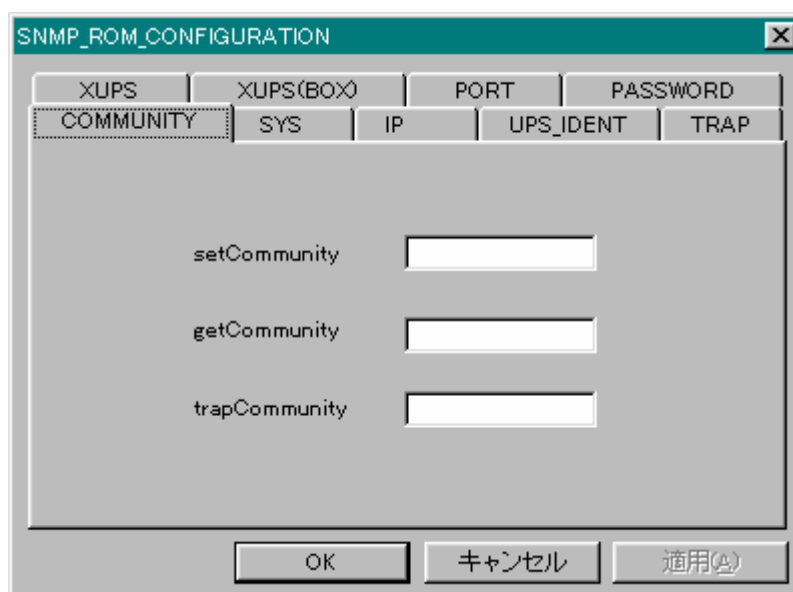
7. PB-20 に電気を供給します。しばらくすると、次のウィンドウが表示されます。初めてパスワードを入力する時には、出荷時のデフォルトのパスワード「magic」を入力します。次のウィンドウが表示されない場合は、一度 PB-20 の電源を抜いて、30秒ぐらいしてから再度差し込んでみてください。



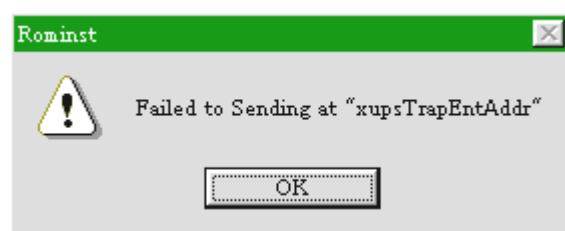
パスワードの照合に成功すれば次のウィンドウが表示され、カードの現在の設定値を読み出し、タブシート形式でその値を表示します。



8. 表示されたウィンドウで変更するデータを入力し、[OK]ボタンを押すと、変更されたデータが PB-20 に書込まれます。各項目については、次章の「タブシートの説明」を参照してください。設定後、再度設定し直す場合は、再度 1.の手順から行ってください。



もしも、変更されたデータの書込みに失敗した場合、その失敗した項目毎に次のようなメッセージが表示されます。



書込みに失敗したデータは、再度**1.**の手順から設定し直してください。

9. 必要とするデータの設定を終えたら、PB-20 の電源をコンセントから抜いて、装置に電気が供給されない状態にします。
10. デイップスイッチの2番を ON から OFF に戻します。
11. ネットワーク中継装置に接続された 10Base-T 対応ケーブルのコネクタを PB-20 の 10Base-T ソケットに差し込みます。
12. PB-20 の電源をコンセントに差し込み、PB-20 の運転を開始します。

## 第5章 タブシートの説明

### 1. COMMUNITY のページ (SNMP マネージャを使用しない場合は、変更する必要ありません)

SNMP エージェントに設定する set, get, trap それぞれの COMMUNITY を設定します。

デフォルト値は set:「private」、get:「public」、trap「public」。

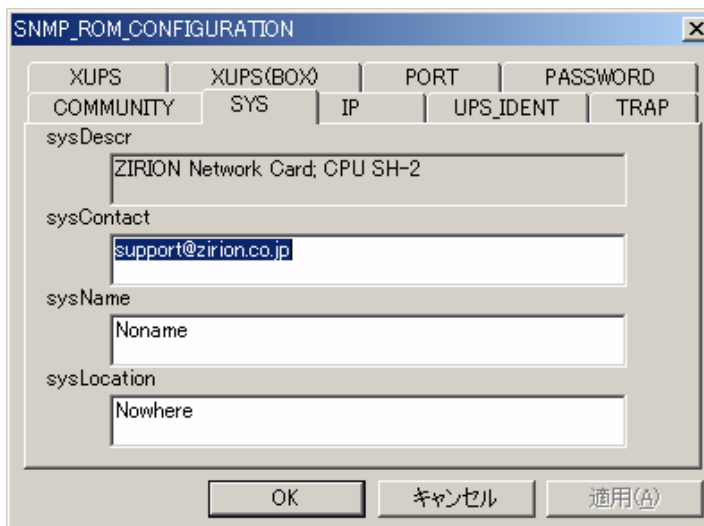


The image shows a dialog box titled "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" with a close button (X) in the top right corner. The dialog has a tabbed interface with five tabs: "XUPS", "XUPS(BOX)", "PORT", "PASSWORD", and "COMMUNITY". The "COMMUNITY" tab is selected. Below the tabs, there are three text input fields. The first field is labeled "setCommunity" and contains the text "private". The second field is labeled "getCommunity" and contains the text "public". The third field is labeled "trapCommunity" and contains the text "public". At the bottom of the dialog, there are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

### 2. SYS のページ (SNMP マネージャを使用しない場合は、変更する必要ありません)

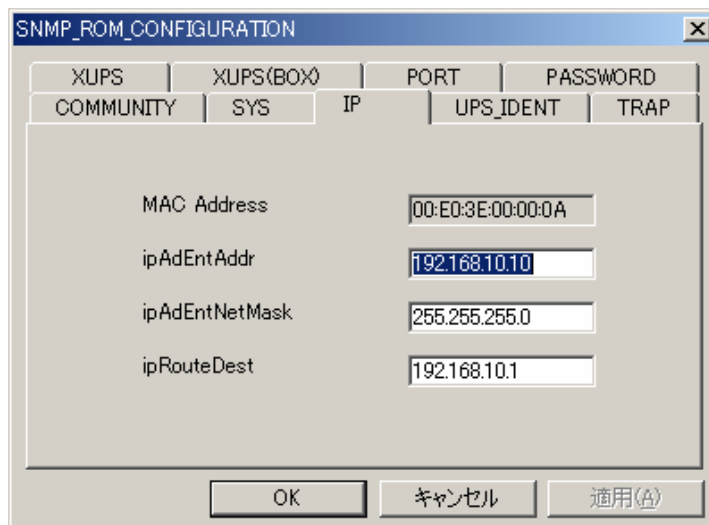
このページは、SNMP system MIB の各項目を設定するページです。

但し、sysDescr の項目は変更できません。



The image shows the same "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" dialog box, but with the "SYS" tab selected. The "sysDescr" field contains the text "ZIRION Network Card; CPU SH-2". The "sysContact" field contains the text "support@zircon.co.jp". The "sysName" field contains the text "Noname". The "sysLocation" field contains the text "Nowhere". The "OK", "キャンセル", and "適用(A)" buttons are visible at the bottom.

### 3. IP のページ



The image shows a dialog box titled "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" with a close button (X) in the top right corner. The dialog has a tabbed interface with the following tabs: XUPS, XUPS(BOX), PORT, PASSWORD, COMMUNITY, SYS, IP, UPS\_IDENT, and TRAP. The "IP" tab is currently selected. The main area contains four input fields:

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| MAC Address    | 00:E0:3E:00:00:0A |
| ipAdEntAddr    | 192.168.10.10     |
| ipAdEntNetMask | 255.255.255.0     |
| ipRouteDest    | 192.168.10.1      |

At the bottom of the dialog, there are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

#### MAC Address

PB-20 の MAC アドレスです。 この値は変更できません。

#### ipAdEntAddr

PB-20 の IP アドレスを指定します。

#### ipAdEntNetMask

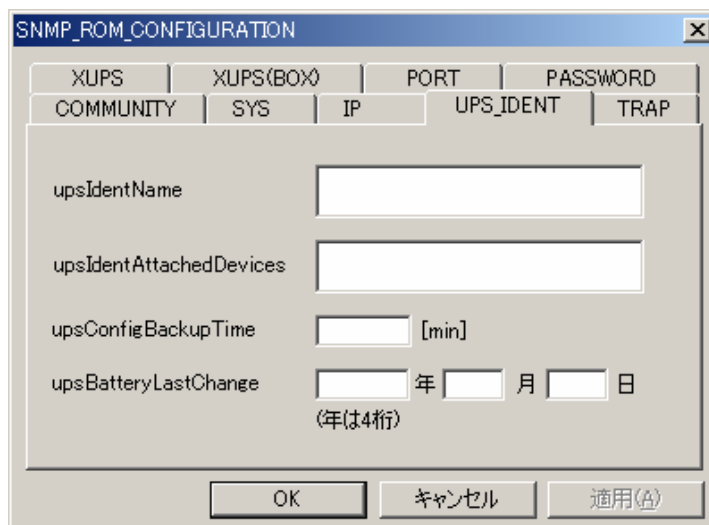
PB-20 のネットマスクを指定します。

#### ipRouteDest

デフォルトゲートウェイアドレスを指定します。

### 4. UPS\_IDENT のページ (SNMP マネージャを使用しない場合は、変更する必要ありません)

このページは、UPS に関する各項目を指定するページです。



The image shows the same "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" dialog box, but with the "UPS\_IDENT" tab selected. The main area contains four input fields:

|                         |  |
|-------------------------|--|
| upsIdentName            | <input type="text"/>   |
| upsIdentAttachedDevices | <input type="text"/>   |
| upsConfigBackupTime     | <input type="text"/> [min]   |
| upsBatteryLastChange    | <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日<br>(年は4桁) |

At the bottom of the dialog, there are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

## 5. TRAP のページ (SNMP マネージャを使用しない場合は、変更する必要ありません)

The image shows a dialog box titled "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" with a close button (X) in the top right corner. The dialog is divided into several sections by tabs. The top row contains tabs for "XUPS", "XUPS(BOX)", "PORT", and "PASSWORD". The second row contains tabs for "COMMUNITY", "SYS", "IP", "UPS\_IDENT", and "TRAP". The "TRAP" tab is currently selected. Below the tabs, there are eight input fields arranged in two columns. The left column is labeled "xupsTrapEntAddr" and contains fields numbered (1) through (4). The right column contains fields numbered (5) through (8). Below these fields is a section labeled "snmpEnableAuthTraps" with two radio buttons: "Disable" (which is selected) and "Enable". At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

### xupsTrapEntAddr

エージェントがトラップを送信する先の IP アドレスを指定します。

### snmpEnableAuthTraps

authenticationFailureTrap (セキュリティ違反があった場合に発生するトラップ) の生成を許すか許さないかを指定します。デフォルトは「Enable」。

## 6. XUPS のページ (変更する必要はありません)

The image shows the same "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" dialog box, but with the "XUPS" tab selected. The "TRAP" tab is now disabled. The dialog shows two input fields: "xupsMonitorInterval" with a value of "10" and "xupsAlarmInterval" with a value of "5". The "snmpEnableAuthTraps" section is not visible. The buttons at the bottom are "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

### xupsMonitorInterval

UPS 正常時に PB-20 が UPS をモニタする間隔 (単位: 秒)。  
デフォルト値は「10」秒。

### xupsAlarmInterval

UPS 異常時に PB-20 が UPS をモニタする間隔 (単位: 秒、未使用)。

## 7. XUPS(BOX)のページ

The image shows a dialog box titled "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" with a close button (X) in the top right corner. The dialog is divided into several sections. At the top, there are five tabs: "COMMUNITY", "SYS", "IP", "UPS\_IDENT", and "TRAP". Below these tabs, there are four sub-sections: "XUPS", "XUPS(BOX)", "PORT", and "PASSWORD". The "XUPS(BOX)" section is currently selected and contains the text "xupsPowerBox~". Below this, there is a note: "注: 0000 - ffff[HEX]で入力 [DEC]は10進数入力". The main area of the dialog contains several input fields arranged in two columns. The left column has: "MonitorPort[Dec]" with the value "12005" entered, "MonitorOut", "OnBatIn", "LoBatIn", and "NoBatIn". The right column has: "Fault1In", "Fault2In", "Fault3In", "ShutdownOut", and "PulseWidth[Dec]". At the bottom of the dialog, there are three buttons: "OK", "キャンセル", and "適用(A)".

### MonitorPort

ネットワーク経由で PB-20 の UPS 状態を受け取るための UDP ポート番号です。監視する側のソフトの設定されている UDP ポート番号と同じにしてください。デフォルト値「12005」。

### MonitorOut

UPS の状態データを取るための出力信号を設定します(脚注)。

### OnBatIn

UPS の停電状態をとるための設定です(脚注)。

### LoBatIn

UPS のバッテリー低電圧状態をとるための設定です(脚注)。

### NoBatIn

UPS のバッテリーの放電終止状態をとるための設定です(脚注)。

### Fault1In

UPS の故障状態をとるための設定です(脚注)。

### Fault2In

UPS の故障状態をとるための設定です(脚注)。

### Fault3In

UPS の故障状態をとるための設定です(脚注)。

### ShutdownOut

UPS への停止信号を発生させるための設定です(脚注)。

### PulseWidth

UPS への停止パルス信号の長さを指定します(脚注)。

### PowerBoxShutdownDelay

PB-20 の状態を監視している全てのコンピュータからの停止命令を受け取ってから停止信号を発生させるまでの時間です。

注：これらの各値は、ご使用の UPS に合わせて出荷前に設定してあります。  
変更しないでください。

## 8. PORT のページ(変更できません)

The image shows a dialog box titled "SNMP\_ROM\_CONFIGURATION" with a close button (X) in the top right corner. The dialog has a tabbed interface with the following tabs: COMMUNITY, SYS, IP, UPS\_IDENT, TRAP, XUPS, XUPS(BOX), PORT, and PASSWORD. The "PORT" tab is currently selected. The dialog is divided into two sections for "PORT 1" and "PORT 2". Each section contains a "Speed" dropdown menu set to "2400", a "StopBits" group with radio buttons for "1" (selected) and "2", a "Parity" group with radio buttons for "None" (selected), "Odd", and "Even", and a "Bits" group with radio buttons for "7" and "8" (selected). At the bottom of the dialog are three buttons: "OK", "キャンセル" (Cancel), and "適用(A)" (Apply).

PB-20 の外部インタフェースポート(PORT1。PORT2 は未使用)の Speed, StopBits, Parity, Bits を指定します。このページは参照のみです、変更することはできません。

## 9. PASSWORD のページ

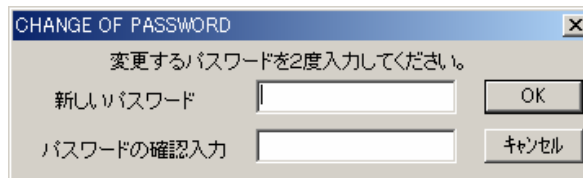
このページでは、パスワードの変更を行います。詳細は次の章で説明します。

## 第6章 パスワードの変更

パスワードの変更は、タブシートの PASSWORD のページで行います。

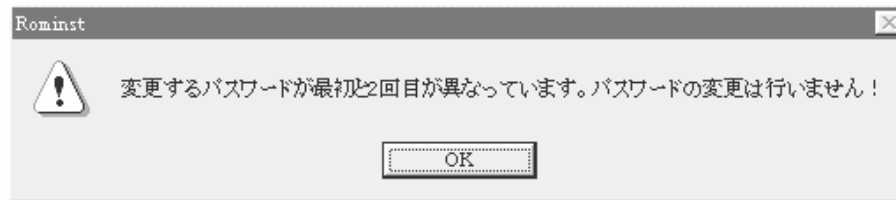


PASSWORD のページで[パスワード変更]ボタンをクリックし、次のウィンドウを表示させます。



このウィンドウで変更するパスワードを「新しいパスワード」、「パスワードの確認入力」それぞれ 2 ヶ所同じ文字列を入力してください。入力された 2 ヶ所の新しいパスワードが一致するとタブシートの [OK] ボタンをクリックにより、パスワード変更が行われます。[キャンセル] ボタンをクリックするとパスワードの変更は無効になります。

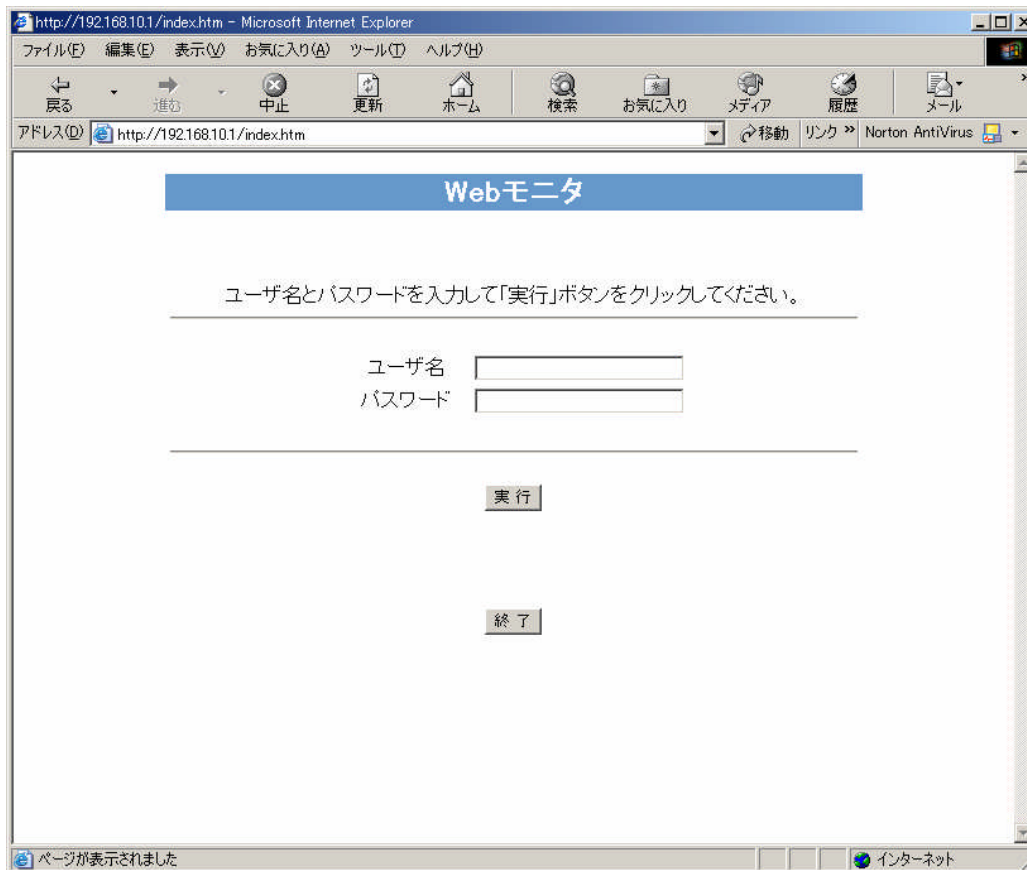
ここで 2 つのパスワードが異なると次のようなメッセージを表示します。再度変更するパスワードを入力してください。



## 第7章 Web 画面の説明

Web ブラウザのアドレス欄に PB-20 に設定した IP アドレスを入力し、操作します。

### 1. ログイン画面



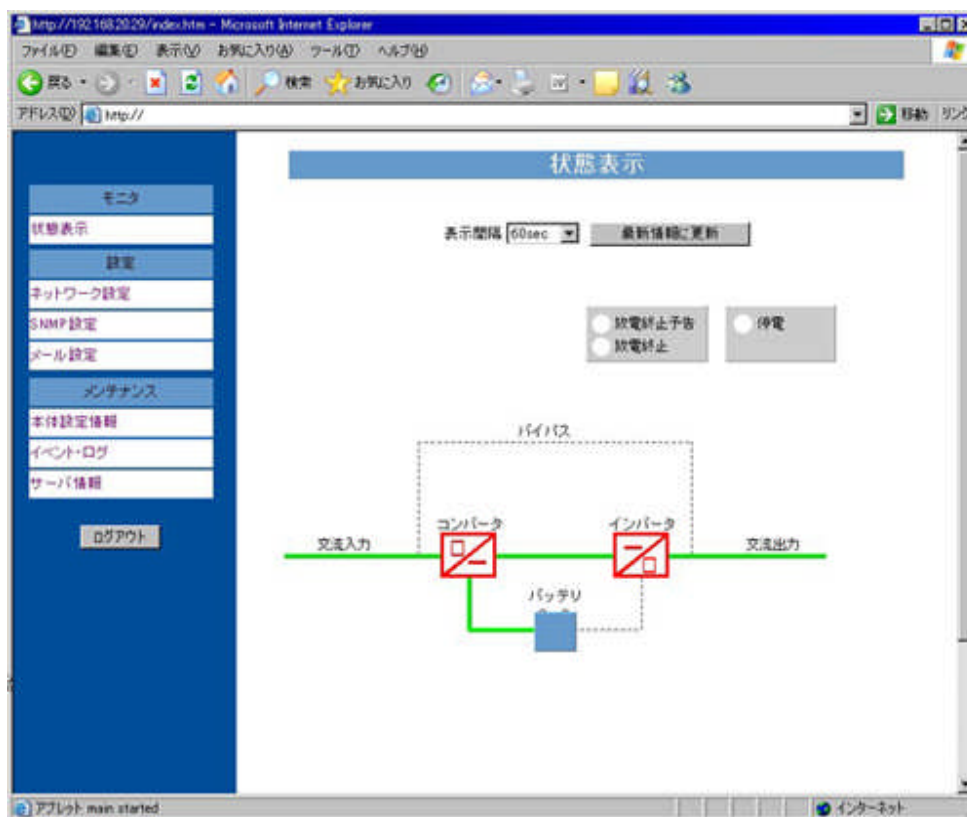
#### ユーザ名

ログインするユーザ名 (admin) を入力します。

#### パスワード

ログインする為のパスワード「magic」を入力します。

## 2. 状態表示画面



このページは、UPS の状態を表示する画面です。

### 放電終止予告

「放電終止予告」の文字の左側に黄色の丸が表示されるとローバッテリー状態を表します。

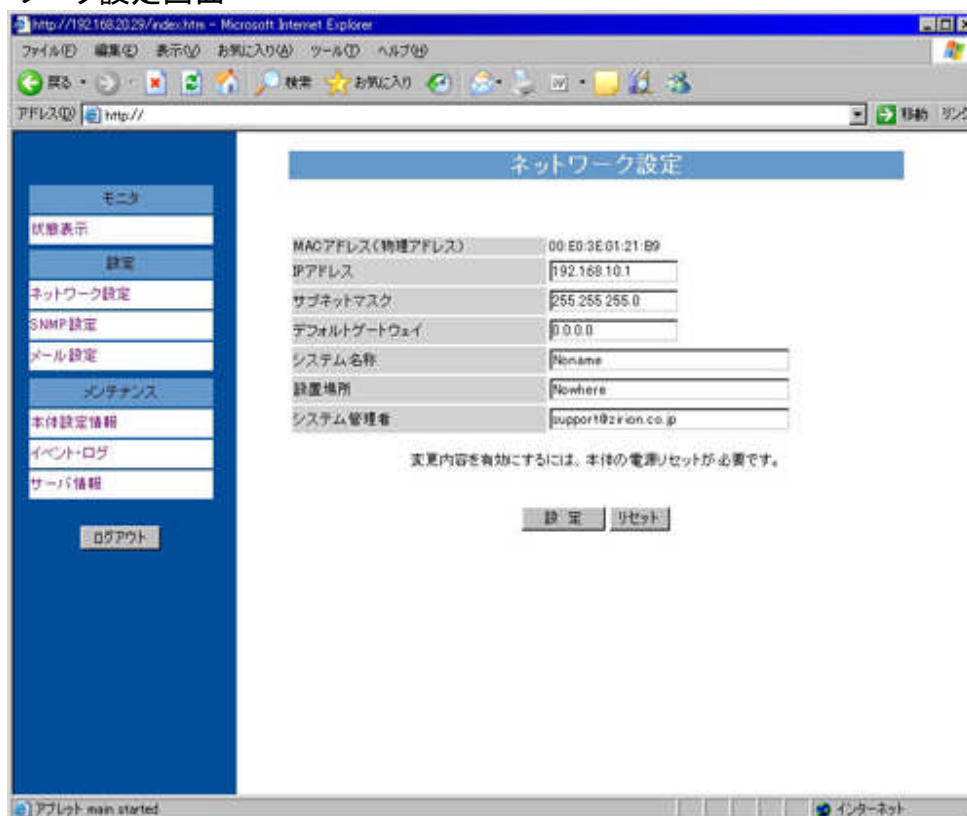
### 放電終止

「放電終止」の文字の左側に黄色の丸が表示されるとバッテリー完全放電の状態を表します。

### 停電

「停電」の文字の左側に黄色の丸が表示されると商用入力が無い停電の状態を表します。

### 3. ネットワーク設定画面



このページは、PB-20 のネットワーク設定を行う画面です。

#### MAC アドレス（物理アドレス）

PB-20 の MAC アドレスです。この値は変更できません。

#### IP アドレス

PB-20 の IP アドレスを指定します。

#### サブネットマスク

PB-20 のネットマスクを指定します。

#### デフォルトゲートウェイ

デフォルトゲートウェイアドレスを指定します。

#### システム名称

PB-20 に付ける名称を指定します。

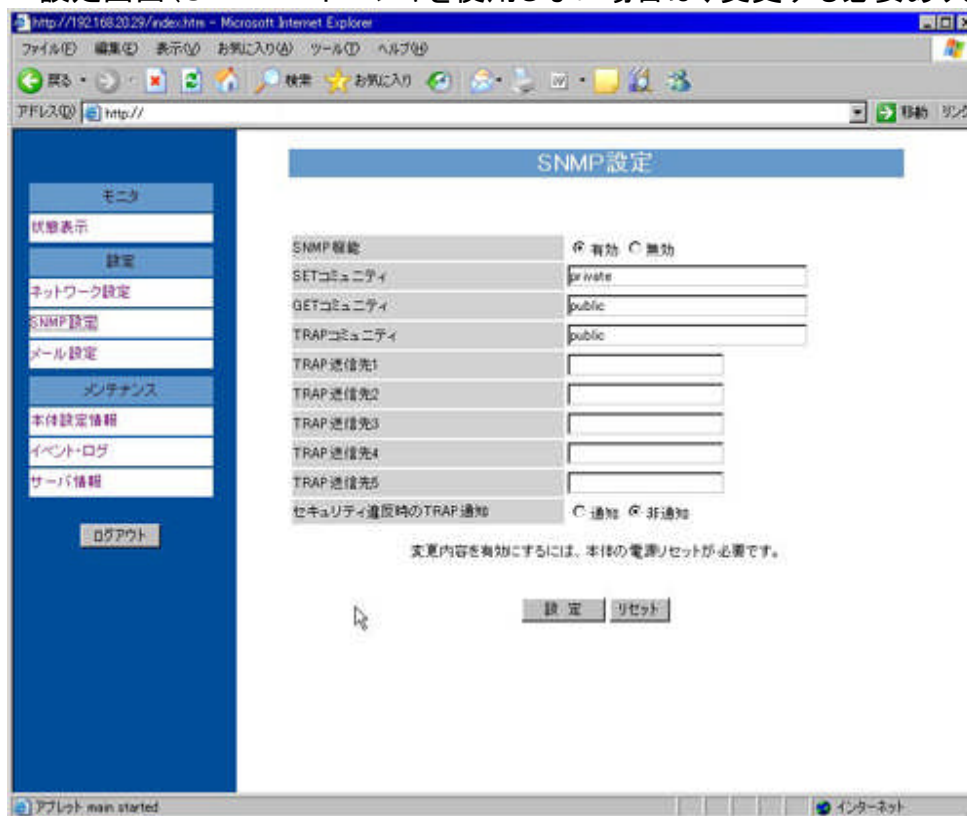
#### 設置場所

PB-20 が設置されている場所を指定します。

#### システム管理者

PB-20 を管理している人のメールアドレスを指定します。

#### 4. SNMP 設定画面 (SNMP マネージャを使用しない場合は、変更する必要ありません)



このページは、SNMP 通信の設定を行う画面です。

##### SNMP 機能

SNMP 機能を使用するか否かを指定します。

##### SET コミュニティ

SNMP で Set の時に使用するコミュニティ名を指定します。  
デフォルトは、[private]です。

##### GET コミュニティ

SNMP で Get の時に使用するコミュニティ名を指定します。  
デフォルトは、[public]です。

##### TRAP コミュニティ

SNMPトラップのコミュニティ名を指定します。  
デフォルトは、[public]です。

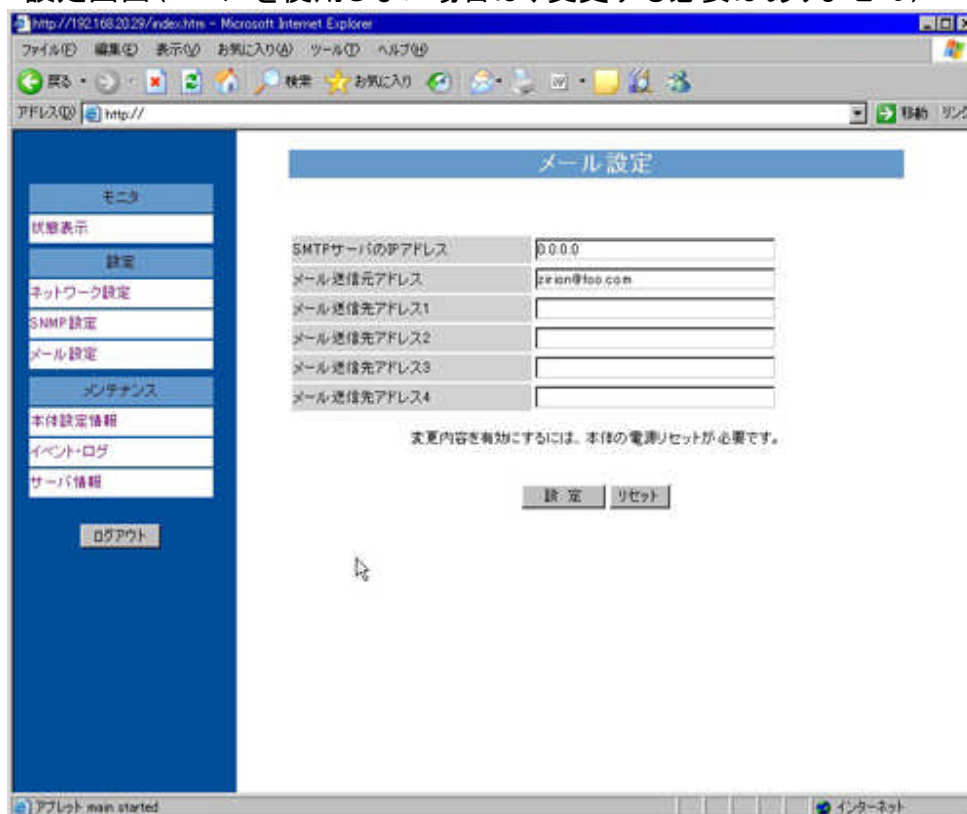
##### TRAP 送信先 1 ~ 5

送信先の IP アドレスを指定します。最大 5 箇所まで指定できます。

##### セキュリティ違反時の TRAP 通知

コミュニティ名違反などの際に SNMPトラップを送信するか否かを指定します。

## 5. メール設定画面(メールを使用しない場合は、変更する必要はありません)



このページは、メール送信機能の設定を行う画面です。

### SMTP サーバの IP アドレス

電子メールを配信する SMTP サーバの IP アドレスを指定します。

### メール送信元アドレス

メール送信者を指定します。

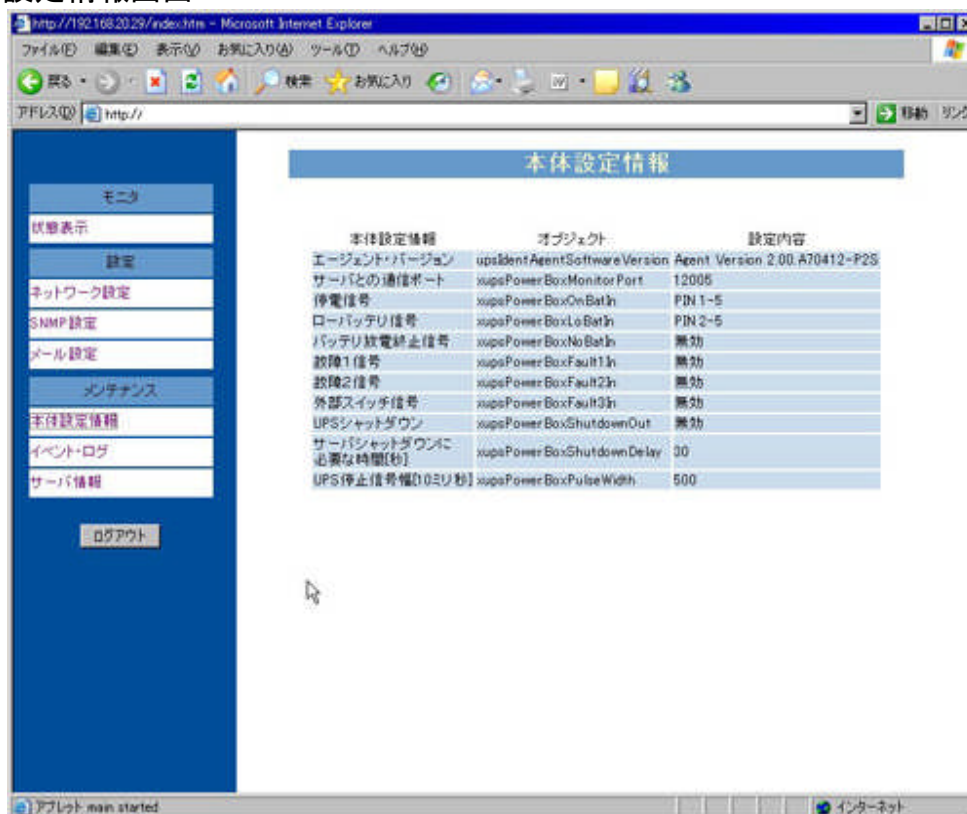
ここで入力された内容が受信メールの発信元に表示されます。

### メール送信先アドレス 1～4

メールを送る送信先を指定します。

4 個所までメールを送ることができます。

## 6. 本体設定情報画面



The screenshot shows a web browser window displaying the '本体設定情報' (Main Settings Information) page. The page has a blue sidebar on the left with navigation links: モニタ, 状態表示, 設定, ネットワーク設定, SNMP設定, メール設定, メンテナンス, 本体設定情報 (selected), イベント-ログ, and サーバ情報. Below these is a 'ログアウト' button. The main content area is titled '本体設定情報' and contains a table with the following data:

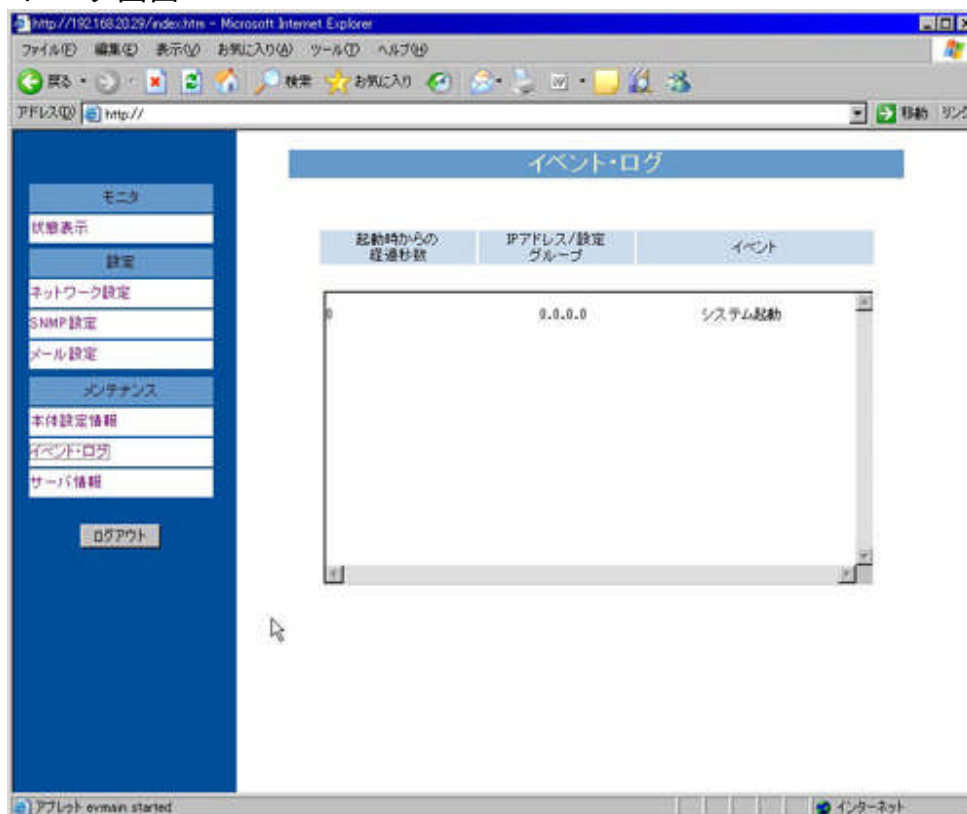
| 本体設定情報              | オブジェクト                       | 設定内容                          |
|---------------------|------------------------------|-------------------------------|
| エージェントバージョン         | upsIdentAgentSoftwareVersion | Agent Version 2.00.A70412-P2S |
| サーバとの通信ポート          | xspsPower.BoxMonitorPort     | 12005                         |
| 停電信号                | xspsPower.BoxOnBatIn         | FIN 1-5                       |
| ローバッテリー信号           | xspsPower.BoxLoBatIn         | FIN 2-5                       |
| バッテリー放電終了信号         | xspsPower.BoxNoBatIn         | 無効                            |
| 故障1信号               | xspsPower.BoxFault1In        | 無効                            |
| 故障2信号               | xspsPower.BoxFault2In        | 無効                            |
| 外部スイッチ信号            | xspsPower.BoxFault3In        | 無効                            |
| UPSシャットダウン          | xspsPower.BoxShutdownOut     | 無効                            |
| サーバシャットダウンに必要な時間[秒] | xspsPower.BoxShutdownDelay   | 00                            |
| UPS停止信号幅[0.5ミリ秒]    | xspsPower.BoxPulseWidth      | 500                           |

このページは、PB-20 の設定情報を表示する画面です。

PB-20 の設定情報です。

これらの各値は、ご使用の UPS に合わせて出荷時に設定されています。

## 7. イベント・ログ画面



このページは、PB-20 で起こったイベントのログを表示する画面です。

### 起動時からの経過秒数

PB-20 の電源が ON されてからイベントが発生するまでに経過した秒数を表示します。

### IP アドレス

PB-20 対応ソフトウェアとの通信異常の場合は、通信異常が発生したコンピュータの IP アドレスが表示されます。

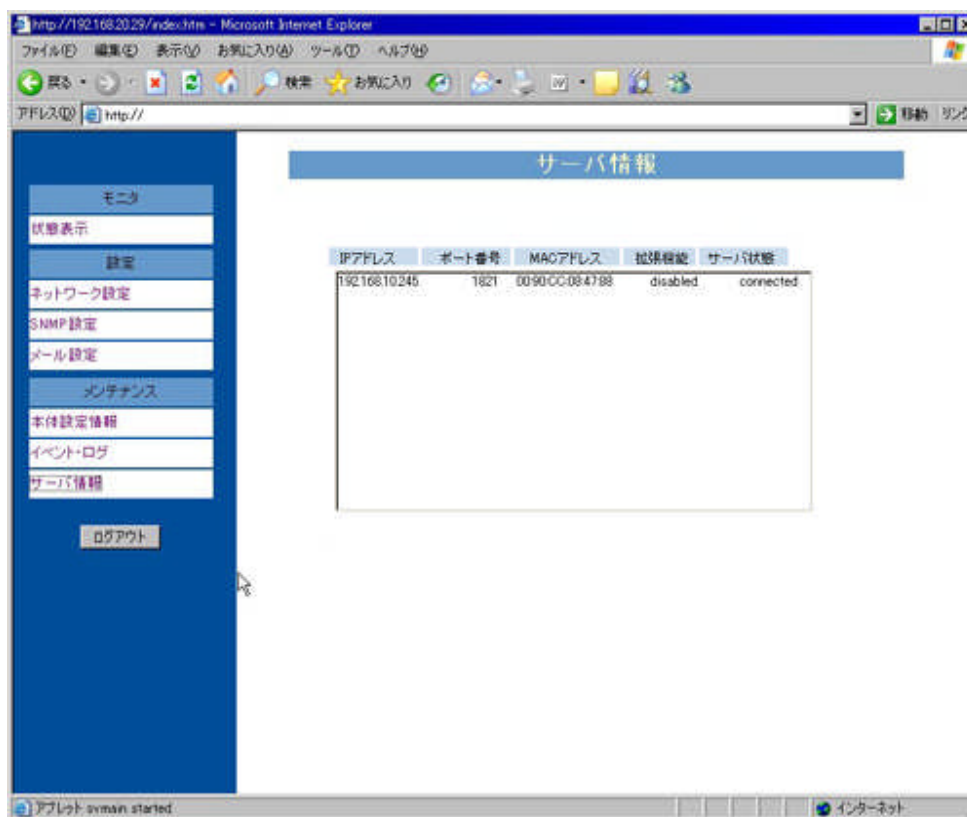
設定変更などの PB-20 で起こった内容については、「0.0.0.0」と表示されます。

UPS との通信異常が発生した場合は、「255.255.255.255」と表示されます。

### イベント

発生したイベント内容が表示されます。

## 8. サーバ情報画面



このページは、PB-20 対応のソフトウェアを使用している場合に、PB-20 と通信を行っているコンピュータの一覧を表示する画面です。

### IP アドレス

PB-20 対応ソフトウェアが動作しているコンピュータの IP アドレスが表示されます。

### ポート番号

PB-20 との通信に使用している PB-20 対応ソフトウェアが動作しているコンピュータからの通信要求ポート番号が表示されます。

### MAC アドレス

PB-20 対応ソフトウェアが動作しているコンピュータの MAC アドレスが表示されます。

### 拡張機能

PB-20 対応ソフトウェアの設定状態が表示されます。状態には次の 2 つがあります。

- **enabled** → PB-20 対応ソフトウェアが PB-20 からの「一斉シャットダウン」に対応していることを表します。一斉シャットダウンを行い UPS を停止する際は、全てのソフトウェアがこの状態である必要があります。
- **disabled** → PB-20 対応ソフトウェアが PB-20 からの「一斉シャットダウン」に対応していないことを表します。一斉シャットダウン機能を使用する場合は、PB-20 に対応していないソフトウェアが存在すると全てのコンピュータがシャットダウン開始コマンドを受信したと見なされませんので、UPS の停止が行えません。

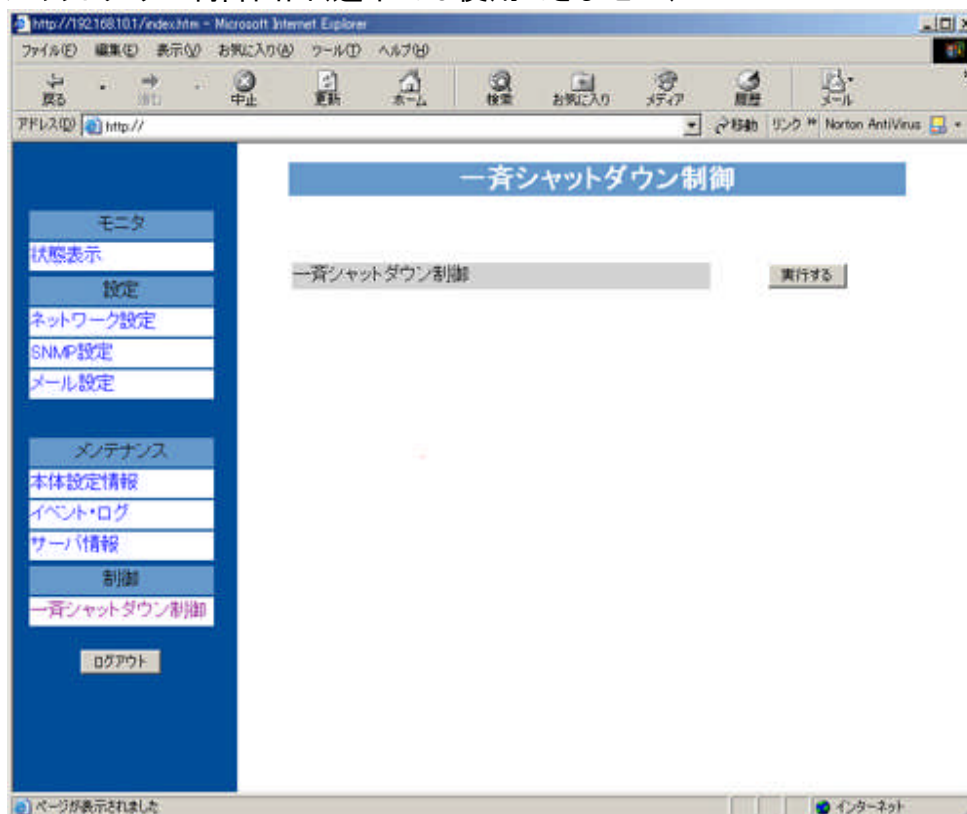
(次のページに続く)

## サーバ状態

PB-20 対応ソフトウェアとの状態が表示されます。状態には次の 3 つがあります。

- unknown → PB-20 対応ソフトウェアから OS シャットダウン時に PB-20 に対して送信されるシャットダウン開始コマンドが受信されない状態を表します。
- connected → PB-20 対応ソフトウェアと通信を開始された状態を表します。
- shutdown → PB-20 対応ソフトウェアから OS シャットダウン時に PB-20 に対して送信されたシャットダウン開始コマンドを受信した状態を表します。

## 9. 一斉シャットダウン制御画面(通常では使用できません)



このページは、PB-20 対応ソフトウェアに対して一斉シャットダウンを行う画面です。  
一斉シャットダウン機能が有効の場合のみメニュー項目に表示されます。

### 一斉シャットダウン制御

PB-20 対応ソフトウェアが動作しているコンピュータを一斉にシャットダウンします。  
「実行する」ボタンを押すと「本当にシャットダウンしてよろしいですか?」と表示されます。  
一斉シャットダウンを実行する場合は、「はい」を選択します。

※ PB-20 に対応していないソフトウェアが動作しているコンピュータに対しては、シャットダウンは行えません。PB-20 に対応していないソフトウェアが存在するかどうかについては、「サーバ情報画面」で確認できます。

## 付録 入出力信号の設定値の算出方法

UPS からの入出力信号の設定は「XUPS(BOX)」のページで行います。通常、この値は、ご使用になる UPS に合わせて出荷前に調整してありますので、変更の必要はありません。どうしても変更する必要が生じた場合は、次の要領で設定値を算出してください。

- (1) 設定値は 2 バイトで構成され、上位バイト (MSB b7-b0) がマスク、下位バイト (LSB b7-b0) が比較値になります。
- (2) ボックス背面の「UPS コネクタ」の各端子とビットとの対応を次表に示します。

|      |    |    |    |    |     |     |    |    |
|------|----|----|----|----|-----|-----|----|----|
| 端子番号 | 4  | 3  | 2  | 1  | 8-9 | 6-7 |    |    |
| ビット  | b7 | b6 | b5 | b4 | b3  | b2  | b1 | b0 |

- (3) UPS 状態の検出に使用する端子とその極性から設定値を算出します。

たとえば、3 番端子の負極性で停電検知する場合：

|      |      |    |    |    |     |     |    |    |
|------|------|----|----|----|-----|-----|----|----|
| 端子番号 | 4    | 3  | 2  | 1  | 8-9 | 6-7 |    |    |
| ビット  | b7   | b6 | b5 | b4 | b3  | b2  | b1 | b0 |
|      |      | —  |    |    |     |     |    |    |
| マスク  | 40   |    |    |    |     |     |    |    |
| 比較値  | 00   |    |    |    |     |     |    |    |
| 設定値  | 4040 |    |    |    |     |     |    |    |

同じく、4 番端子の正極性で停電検知する場合：

|      |      |    |    |    |    |    |    |    |
|------|------|----|----|----|----|----|----|----|
| 端子番号 | 9    | 4  | 1  | 6  | 8  | 7  | 2  | 3  |
| ビット  | b7   | b6 | b5 | b4 | b3 | b2 | b1 | b0 |
|      |      | +  |    |    |    |    |    |    |
| マスク  | 40   |    |    |    |    |    |    |    |
| 比較値  | 40   |    |    |    |    |    |    |    |
| 設定値  | 4000 |    |    |    |    |    |    |    |

- (4) OnBatIn, LoBatIn, NoBatIn, Fault1-3In, ShutdownOut の各項目について上記の要領で設定値を算出します。

## 無償保証規定

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理をさせていただきます。

※ 発生する輸送費は、すべて送り側負担とします。

(イ) 無償修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。

(ロ) お買い上げの販売店に無償修理をご依頼にならない場合にはジリオン・ネットワークス（株）にご連絡ください。

2. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷

(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷

(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷

(ニ) 本書のご提示がない場合

(ホ) 本書にお買い上げ日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

4. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保障期間経過後の修理（有料）についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはジリオン・ネットワークス（株）にお問い合わせください。

※ This warranty is valid only in Japan.

持込

## PB-20

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、無償保証規定内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は「無償保証規定」をご参照ください。

|          |  |
|----------|--|
| 品番       | PB-20                                  |
| 保証期間     | 本体 <small>お買い上げ日より</small><br>1 年      |
| お買い上げ日   | 年 月 日                                  |
| ※<br>お客様 | ご住所 _____<br>お名前 _____<br>電 話 (      ) |
| ※<br>販売店 | 住所・店名 _____<br><br>電 話 (      )        |

ジリオン・ネットワークス株式会社

〒541-0054

大阪府大阪市中央区南本町 2-5-9 ユーマンビルディング 5F

カスタマサポート 宛

販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡しく下さい。